

⑪ 高石市立高陽小学校

(1) 事前打ち合わせによる学校別背景とその取り組み



3年生の時に三井化学(株)大阪工場を見学し、4年生になって和泉市クリーンセンターを見学していました。総合学習の時間の中で、日常生活から出るゴミの種類や量の調査、給食から出るゴミの調査などを行い、「ゴミ」をテーマにした環境ポスターを制作、校内に掲示して、全校児童にゴミを減らすことを伝える活動を行っていました。今回の出前授業では、三井化学(株)大阪工場の方から、企業が取り組む3Rについて、直接子供たちに伝えていただくことになりました。

(2) 企業が取り組む3Rと自分たちにできること



三井化学(株)大阪工場の方から、会社では、裏紙を再利用していること、使用済みの用紙は工場内で使うトイレトーパーにリサイクルして使用していることを聞くと、「自分もチラシの裏をメモ帳代わりに使っているよ！一緒だ！」と、うれしそうに答えていました。

(3) 3つの実験-減容化・分離・発泡



←聞いたことを必死にメモする子供たち

(4) 子供たちの様子

三井化学(株)大阪工場の方に話してもらったことを一生懸命記録していました。製品を製造する時に出る有害物質を利用して新しい製品を作っていることを聞いて、子供たちはとても驚いていました。ただリサイクルBOXへ持っていくだけではない事。また、実験を通して、色々な人が環境に配慮した活動に取り組んでいることが分かったようでした。環境について考え行動する事を、またここで深く考えはじめた様子でした。